

# 2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた取組等

(2021.10.29)

No.	自治体名	人口 (単位:万人) ※1	表明日	2050年カーボンゼロ表明概要	脱炭素に向けた主な取組・施策
442	千葉県 千葉県 館山市	(4.7)	2021/8/30	定例記者会見の場で、市長が温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「館山市ゼロカーボンシティ宣言」を表明	以下の3点を大きな施策とし、市民や事業者の皆様にご協力いただきながら、様々な取組みを検討・実施していきます。 (1)循環型社会の形成 ごみの減量化・再資源化や、既存ストック資源の有効活用に努め、焼却処理による温室効果ガスの排出を抑制します。 (2)省エネルギーの推進 市民や事業者のみならず省エネルギーに対する意識向上を図り、エコライフや省エネ設備導入などを推進し、エネルギー消費量を削減します。 (3)環境負荷の少ないまちづくり グリーンカーボン、ブルーカーボンなどによる二酸化炭素の吸収機能の向上や、自動車への依存を少なくするための施策など、環境負荷を減らす取組を進めます。
443	徳島県 阿南市	(7.3)	2021/8/30	市議会令和3年9月定例会市長所信表明においてゼロカーボンシティを目指すことを表明。	①公共施設の徹底した省エネと再エネ電気調達、更新や改修時のZEB化(ゼロエネルギービル)の検討 ②公共施設の屋根等への太陽光発電設備の設置の検討 ③道路照明灯・公園照明灯のLED化 ④学校教育・生涯教育の場における環境啓発 ⑤その他、各種施策における脱炭素の意識徹底
444	千葉県 南房総市	(3.9)	2021/8/31	令和3年南房総市議会第3回定例会の一般質問への答弁の中で、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ、ゼロカーボンシティを目指す」ことを表明。	省エネルギー対策の推進、再生可能エネルギーの普及促進、ごみの資源化・減量化の推進、森林等の吸収源対策、地球温暖化防止の意識向上等への取組を推進する。 今後策定する地球温暖化対策実行計画(区域施策編)において、脱炭素社会に向けた施策や具体的な取組等を盛り込んでいく予定。
445	千葉県 君津市	(8.6)	2021/9/1	2021年8月31日の定例記者会見の場において、市長が市制施行50周年となる9月1日付けで「2050年までにカーボンニュートラルを達成しつつ、環境と経済が調和した「環境グリーン都市」を目指す」ことを宣言することを発表。 2021年9月1日に市発行の広報誌(広報きみつ9月号)と市のホームページで宣言の内容を公表。	・水と緑の保全、森林の整備 ・環境に配慮した企業の立地、企業の脱炭素に向けた設備の更新・導入等 ・公共施設の新築・改修時の省エネルギー性能向上、再生可能エネルギーを活用したエネルギー効率の高い建築物の普及 ・省エネルギー家電の利用、エコドライブ、ごみの4R ・電動車等への転換、ICTを活用した公共交通機関の最適化
446	北海道 足寄町	(0.6)	2021/9/1	「足寄町ゼロカーボンシティ宣言」の中に2050年までにCO2排出量を実質ゼロとすることを旨と明記し、議会における行政報告およびホームページにて表明	足寄町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)「足寄町エコアクションプラン」の改訂作業を通じて新たな目標とロードマップを策定し、実践する計画
447	愛知県 稲沢市	13	2021/9/2	令和3年9月2日(木)に稲沢市議会定例会の記者会見にて、市長が「2050年温室効果ガス実質ゼロ」を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明。	・公用車として電気自動車の導入を進める ・公共施設の照明を順次LED化する ・温暖化対策補助を継続実施し、新規メニューを加える ①住宅用太陽光発電システム等一体的設置費補助 ②家庭用燃料電池システム設置費補助 ③住宅用リチウムイオン蓄電システム設置費補助(集合住宅も可) ※①及び③は、蓄電池又は電気自動車等充電設備を選択可能とする ・環境センター焼却施設の発電電力の公共施設利用や「地域新電力」について調査・研究する

## 2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた取組等

(2021.10.29)

No.	自治体名	人口 (単位:万人) ※1	表明日	2050年カーボンゼロ表明概要	脱炭素に向けた主な取組・施策
462	おおさか府 大阪府 いずみ市のし 泉佐野市	(10)	2021/9/29	気候非常事態宣言及びゼロカーボンシティの表明について市民から請願があり、令和3年3月議会において承認を受け、令和3年9月議会で「泉佐野市気候非常事態宣言」を表明(2021年9月16日)。その宣言文の中で2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすると明記。(2021年9月29日環境省へ報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎及びその他の市所有施設の省エネ推進</li> <li>・省エネルギーや再生可能エネルギーの利用推進。</li> <li>・廃棄物の減量化やリサイクル、グリーン購入の推進により温室効果ガスの排出抑制。</li> <li>・エネルギーの地産地消を目的とし、本市の出資による新電力会社を設立。</li> </ul>
463	おかやまけん 岡山県 にしあわくら町 西栗倉村	(0.1)	2021/9/29	2021年9月29日 西栗倉村議会において、環境モデル都市及びSDGs未来都市としての取組をさらに加速させ、日本全体で2050年に二酸化炭素排出量を実質ゼロ実現に貢献できるよう村長が宣言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの活用を推進し、2050年までに地域エネルギー自給率100%を目指す。</li> <li>・村管理施設の省エネ推進</li> <li>・一般家庭における低炭素の推進</li> <li>・走行時CO2排出量ゼロの電気自動車・燃料電池自動車の普及促進</li> </ul>
464	かごしまけん 鹿児島県 ひおかし 日置市	(4.9)	2021/9/30	第3回日置市議会定例会において、市長所信表明にて、自然環境を守るため循環型社会に向けた取り組みに「ゼロカーボン社会」への転換に向け取り組みことを表明。市ホームページ上に「2050年までに、温室効果ガス排出実質ゼロを目指す」について掲載。(2021年9月30日環境省へ報告)	<p>マニフェスト7.景観・環境・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境を守るため循環型社会に向けた取り組み。</li> <li>・ゼロカーボン社会への転換の観点から暮らしに必要なエネルギーの調達と供給について地域での議論を進める。</li> </ul> <p>第2次日置市総合計画後期基本計画</p> <p>6 地球規模の環境・エネルギー問題への対応</p> <p>省エネルギーの取組(エコドライブ、家電製品や自動車等のトッパンナー基準対象機器の買換など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した再生可能エネルギーの推進</li> <li>・脱炭素型の持続可能な地域循環共生圏における地域づくり</li> <li>・地域新電力等におけるコンパクトネットワーク構築事業</li> <li>・非常時におけるコンパクトグリッド内の自立運転動作確認及び停電時電源供給</li> <li>・地域新電力等と連携し、電源開発等の事業を軸とした再生可能エネルギーの地産地消の推進</li> <li>・市公共施設のCO2排出量ゼロに向けた取り組みの推進</li> </ul>
465	みやまけん 宮崎県 ごかせちょう 五ヶ瀬町	(0.3)	2021/10/1	令和3年第2回五ヶ瀬町議会定例会にて行政報告、10月1日「五ヶ瀬町ゼロカーボンシティ宣言」を表明。同日、町ホームページに掲載を行うとともに報道機関へプレスリリース。あわせて、町広報紙へ掲載。	<p>2011年に施行した「五ヶ瀬町における低炭素社会実現のための基本条例」を2021年4月に見直し、あわせて「第6次五ヶ瀬町総合計画」の実施計画の一つと位置付け、以下の取組を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①地球温暖化防止及び脱炭素社会</li> <li>②循環型社会</li> <li>③再生可能エネルギー</li> <li>④環境教育・意識啓発</li> <li>⑤森林資源を活用した交流及び人口減少対策</li> </ol>
466	さいたまけん 埼玉県 こうのすし 鴻巣市	11	2021/10/1	2021年10月1日、市HP等から発信した市長メッセージにおいて「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すことを表明。	2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、今後、環境基本計画、地球温暖化対策実行計画等の見直しを行う中で、具体的な取組・施策を検討する。
467	とくしまけん 徳島県 きたじまちょう 北島町	(2.2)	2021/10/1	記者会見により、ゼロカーボンシティを目指すこと宣言。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEH, ZEBの普及促進</li> <li>・EV, FCVの普及促進</li> <li>・公共交通の利用促進</li> <li>・スマートライティングの導入</li> <li>・水素エネルギーの活用検証</li> </ul>